



詐欺防止及び危険回避バッグ

急用は後回し9つのノーで安全と健康を保つ

KGI lifeからの注意喚起：不審な状況に遭遇した場合、必ず以下の原則を把握してください。

一聴く  | 二切る  | 三検証は165  **165**

01



偽装機関には無視

政府機関と称し自発的に連絡したり、送金を要求したり際は、まず電話を切って検証する。警察機関は絶対ビデオや電話を通じて事件処理しない。

02



見慣れない指示を聞かない

ネットショッピングは取引プラットフォームの公式サイトのカスタマーサービス情報を使用し、簡単に送金せず、個人資産、OTP認証コードを提供せず、見知らぬ人から提供されたリンクをクリックしない。

03



ネット上の交友に引っ掛からない

ネットでの交友には、過度な気を配るものとAIで顔と声を変えて偽り親戚や友人の偽装にご注意、送金しないこと且つ親戚や友人と合言葉を作る。

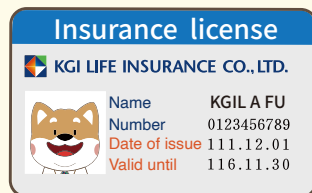
04



高金利の罠に掛からない

投資には必ずリスクがあり、不動産の抵当には慎重に、安易に見知らぬものと友達になると投資サークルに加入しないことを覚える、投資する前には会社が合法的に立案したであることを確認する。

05



疑わしい保険証書をサインしない

保険専門証明書を持つ営業員に保険証書を購入する。疑念があれば、保険会社や保険局に業務員及び保険商品の真偽を検証することができる。

06



私的に料金を支払わない

保険料は金融機関の振替、クレジットカードで保険会社の口座への送金する。権限書類の資料と口座名の確認及び領収書の取得するよう。

07



違法求職をしない

必ず合法的な人材紹介を通じて求職し、不合理な費用を支払わず、証明書を持って写真を撮らず、高給の誘惑に騙されないようにご注意ください。

08



詐欺ドライバーにならない

小銭のために自由を償うな、お金の引き出し、受け取り、振り込み、引き渡しと物の受け取りを手伝うことは、依然として詐欺の共犯と刑事責任を構成する可能性がある。

09



住宅詐欺のパターンにハマらない

住宅売買は必ず契約書を読み、地籍異動即時通及び二類謄本住所隠しサービスを申請し、第二連絡電話をうまく利用し、防護網をもう一層増やす。

